

正覚寺ニュース

お寺の行事

秋彼岸のお墓参り

期間 九月二十日（日）
～二十六日（土）

日本では、お彼岸にご先祖さまのお墓参りをし、感謝の心を捧げてきました。

先祖を敬い、亡き人を偲び、家族のつながりを見つめ直す機会です。

先祖や故人を想うことは、自分のいのちが脈々と受け継がれてきたことへの感謝にも繋がります。

布施（ふせ）：思いやりの心で施すこと
持戒（じかい）：ルールや決まりを守ること
忍辱（にんにく）：耐え忍ぶこと
精進（しょうじん）：努力を惜しまないこと
禪定（ぜんじょう）：心を落ち着けること
智慧（ちえ）：正しいものの見方をすること
これらを生活の中で少しでも実践することが、お彼岸の本来の意味です。

期間中墓前にて回向供養します。お彼岸期間中に墓参を心がけてください。
別紙塔婆申込用紙からお塔婆のお申込をして下さい。

お盆・施餓鬼法要

八月十六日午後四時から、お盆・施餓鬼法要を厳修いたしました。本年新盆をお迎えしたご家族は二十四家でした。猛暑日にも関わらず、本堂で75名のご参列の方々と各家先祖、新盆の精霊、有縁無縁の精霊へ追善供養を捧げることができました。

法要前には、恒例の、今年で5回目となるお盆演奏会で、西川恵理香さん、塩田華さんのピアノとヴァイオリンの演奏の音色に、参列者は心地よい気持ちで聞き入っていました。

一斉墓参の日

八月一日は、お寺の一斉墓参日でした。当日は多くの方々が足を運び、汗を流しながらお盆前の墓地清掃、先祖のお墓参りに勤しんでおりました。今年は、例年通りの寺カフェ、焼鳥とアイスクリームのキッチンカーの無料の振る舞いに加え、近所の花屋『花幹』さんと連携を取り、子供が店員を務める『正覚寺・小さな花屋』も開設。寺カフェや花屋も、できるだけ地域の子供の学び場として接客経験、会話を通して心を育む体験の場にできれば、という考えでした。カフェで注文を伺ったり飲み物運んだり、花屋では代金を計算しておつりを渡したり、確かな体験の場になりました。猛暑の中のお墓参、大変お疲れ様でした。



お寺からご報告

個別・合同ペット墓地『想』完成！

以前より建立中のご案内をしていたペット墓地区画がついに完成しました。ペット墓地区画は、墓地中央部分に、専用の麻の骨袋に納めて自然に還る形で埋葬する『合祀供養』と、両側部分に骨壺そのまま個別納骨し、専用のプレートにお名前とお姿を彫刻できる『個別供養』の二種類の永代供養のカタチを選べます。限定区画の為、お申込みをご検討の方は同封のご案内をご覧ください。（生前のお申込み可能）



限定32区画の個別永代供養。専用プレートにシルエット・名前を彫刻しオリジナルの区画に

合祀供養は麻の骨袋に納めて永代供養

編集後記

住職巻頭挨拶、たくさん書いた（文字が小さくてすみません）のでここは短めに。

夏に3キロ太りました。

きゅうじ

墓地関連

新区画分譲中

境内『メモリアルガーデン』
しようわ 永代供養墓分譲中。

従来型墓地『蓮華』

家族墓『緑風』

どちらも「墓じまい不要の永代供養付墓地」です。

皆様のご親戚、ご友人等で永代供養付墓地をお探の方は是非正覚寺をご紹介下さい。

今月の黒板アート



今月のお寺の黒板アートは9月中に完成予定。お楽しみに！